

(参考) 試験名：ダニアレルゲン (Der-1) を指標にしたアレルゲン汚染除去試験

民間の環境アレルギー研究所にて カイザーウォッシュと 乾式掃除機 (家電メーカー製家庭用掃除機) とのダニ駆除 (アレルゲン除去能比較試験の報告書抜粋) は下記の通りで、ダニ対策に良好な結果が見られました。

試験目的	対象機におけるアレルゲン除去能を検討する。
対象	カイザーウォッシュ (*水道水)
対照	家庭用掃除機 (*メーカー名機種は省略させていただきます)
試験試料	カーペット
試験サンプル数	各 1
測定アレルゲン	ダニアレルゲン Der-1 (Der-P-1 + Der-f-1) Der-P-1 : ヤケヒョウダニ Der-f-1 : コナヒョウダニ

(*測定法・試験試料の作成・テスト方法など詳細は省略させていただきます)

1. 試験試料作成は、カーペット 50×100cm (一般家庭で数年使用されたもの) にヤケヒョウダニ コナヒョウダニ 飼育培地に 各 80mg を均一散布し、散布面を内側にして 2 折りし、周囲を粘着テープでシールし ダニの脱走を防止した上で室温下 7 日間放置した。
2. カーペットを 3 等分し、1 つは未処理、1 つは家庭用掃除機、1 つはカイザーウォッシュで吸引・洗浄し、残留アレルゲン抽出とアレルゲン濃度を測定した。

結果 (単位 : ng/g ml) ダニアレルゲン量 (n=1)

機種	Der-P-1	Der-f-1	Der-1 (Der-P-1 + Der-f-1)
カイザーウォッシュ	0.54	4.36	4.90
乾式掃除機	17.78	44.65	62.43
未処理	26.35	69.20	95.54

このテストはほんの一例であり、今後多くの事例を検証する必要がありますが、やはり、ダニをバキューム力だけで吸い取る乾式掃除機 (水フィルター式掃除機を含む) と水で洗い取る洗浄機とでは捕獲率にかなりの差があるようです。